

受 験 番 号	
------------------	--

第24回 (平成21年度)

商業経済検定試験問題

[ビジネス基礎]

解答上の注意

1. この問題のページは2から15までです。
2. 解答はすべて別紙解答用紙に記入しなさい。
3. 問題用紙の表紙に受験番号を記入しなさい。
4. 文字または数字で記入するもの以外はすべて記号で答えなさい。
5. 計算用具などの持ち込みはできません。
6. 制限時間は40分です。

※ 試験終了後、問題用紙も回収します。

① 次の(1)～(5)に最も関係の深いものを解答群から選びなさい。

- (1) 支払いに使用した場合、支払方法を一括にするか分割にするか選択でき、指定された期日に代金が銀行の預金口座から引き落とされる。
- (2) 内蔵されたＩＣチップに事前にチャージ(蓄積)した金額の範囲で支払いに利用でき、チャージを繰り返すことで何度も使用することができる。
- (3) 通常、キャッシュカードとして用いているもので、商品代金の支払いに使用した場合、使用後、即座に代金が銀行の預金口座から引き落とされる。
- (4) 事前に購入し、あらかじめ表示された金額や度数などの限度額まで繰り返し支払いに使用できるが、その金額に達するとそれ以降は使用できない。
- (5) 代金の支払いにあてる紙幣と金属貨幣の総称であり、私たちの生活のなかで最も身近に使用される。

【解答群】

- ア. クレジットカード イ. 通貨 ウ. プリペイドカード エ. デビットカード
オ. 電子マネー

② 次の(1)～(5)のうち、条件に当てはまるものにはAを、それ以外にはBを記入しなさい。ただし、すべてに同一の記号を記入した場合は5問全部を無効とする。

【条件】第三次産業に属するビジネス

- (1) 畑で有機野菜を栽培するビジネス
- (2) 個人の住宅を家主に代わって掃除するビジネス
- (3) 企業の事業所を管理・警備するビジネス
- (4) 低公害車を製造するビジネス
- (5) パッケージツアーを企画・販売するビジネス

③ 次の(1)～(5)の□に当てはまるものを解答群から選びなさい。

私たちのまわりには、さまざまな種類の商品が流通している。こうした商品は、私たちの生活のために用いられるものと、生産やその他の業務に用いられるものに大別できる。

まず、生活に用いられるものには食料品や日用雑貨のように、消費者が身近な商店でひんぱんに購入する比較的安価な(1)がある。次に、家庭用電化製品や家具のように、いくつかの商店で品質や価格などを検討し購入する比較的高価な(2)がある。さらに、自動車やピアノのように、特定の生産者が製造した商品の品質・性能に魅力を感じて購入する高価な(3)もある。

一方、生産やその他の業務に用いられるものを(4)という。例えば、家具を製造するための木材、バターを作るための牛乳を原材料という。また、工場につけられるクーラーや生産のために用いられる大型機械を(5)という。

【解答群】

- ア. 産業用品 イ. 設備 ウ. 買回品 エ. 最寄品 オ. 専門品

④ 次の(1)～(5)について、下線部が正しいときは○を記入し、誤っているときは訂正しなさい。ただし、正しいものを訂正した場合は誤答とし、すべてに○を記入した場合は5問全部を無効とする。

- (1) 店舗のレジにおいて、スキャナでバーコードを読み取り、商品名や価格、数量、日時などの販売実績情報を収集・整理するシステムをPOSシステムという。
- (2) 普通保険は大きく分けると二種類あるが、そのうち偶然の事故によって失った、人や企業の財産を補てんすることを目的とした保険を生命保険という。
- (3) わが国唯一の中央銀行で、紙幣の発行や政府の銀行、銀行の銀行としての役割を担う金融機関を日本銀行という。
- (4) 資金が融通される経路による金融の分類で、資金の供給者が、企業の発行する社債や株式などを購入するという形で、企業へ資金を融通することを間接金融という。
- (5) 国の経済は、家計、企業、財政の三つの主体がそれぞれ経済活動を行い、関わりをもちながら成り立っており、この経済のしくみを一国でとらえた場合を国民経済という。

⑤ 次の文章を読み、問い合わせなさい。

最近、無料で利用できるコピー機が設置されている大学がある。通常10円程度必要になるコピーが無料でできるとあって、人気を集めている。

コピーが無料となるのは、コピー用紙の裏面に企業広告が掲載されているからである。このビジネスは、(a)誰も試みなかった分野に挑戦することにより、今までに存在しなかった新しいビジネスを始めようとする人物を育てるためのコンテストにおいて優秀な成績を修めた大学生のアイディアがもとになっている。

コピーにかかる費用を節約したいという学生のニーズと、学生向けの企業広告を効率的に行いたいという企業のニーズを的確にとらえ、学生と企業の双方の要求を同時に満たしたアイディアがこのビジネスに成功をもたらした。

新しいビジネスを始めるというと(b)IT分野を連想する人が多く、特別な才能や能力、知識をもつ人のみが可能であると考える人が多い。しかし、このビジネスは、市場のニーズを的確にとらえ、(c)今までに他の人が考えなかった新しいものを考え、生み出すことができれば、多くの人々に新しいビジネスに挑戦できるチャンスがあることを示した良い例であろう。

経済の成熟したわが国においては、世界に通用するような新しいビジネスを考え出し、その分野の国際的な主導権を握ることによって国の経済の発展につなげることが重要である。今後のわが国を背負ってたつ高校生にこそ、新しいビジネスにつながる^{革新}アイディアを生み出すことが求められている。

問1. 下線部(a)を何というか、漢字2文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 原子や分子をはじめとした、10億分の1メートルの精度を扱う技術の総称
- イ. 遺伝子組み換えをはじめとした、生物に関する技術の総称
- ウ. インターネットをはじめとした、コンピュータやデータ通信に関する技術の総称

問3. 下線部(c)を何というか、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 協調性
- イ. 創造性
- ウ. 社会性

⑥ 次の文章を読み、問い合わせに答えなさい。

現在、家庭から排出されるゴミのうち、商品の容器や包装に関する廃棄物がおよそ容量で60%、重量で20%と大きな割合を占めており、その処理が課題になっている。そのため、国や地方自治体、企業、消費者が一体になって、容器と包装にかかる廃棄物を減らすことに取り組んでいる。この取り組みを「容器包装3R」と呼んでいる。

「容器包装3R」の取り組みでは、企業に対し、容器包装の小型・軽量化によってゴミの排出量を削減すること、再使用できる容器を積極的に用いること、(a)再使用できない容器は回収して、他の品物に再生して利用することを求めてい。

容器を小型・軽量化することは、廃棄物の容量や重量の削減につながるほか、(b)輸送における、地球温暖化につながる環境悪化を防ぐ効果もあり、企業においては重要な課題になっている。

私たち消費者も商品を購入する時には、マイバッグを持参してレジ袋をもらわない、簡易包装の商品を選択する、再使用できるリターナブル容器を積極的に使うなどして、安易にゴミを出さないように努めることも大切である。

問1. 下線部(a)は「3R」のなかの何にあたるか、カタカナで正しい用語を記入しなさい。

問2. 下線部(b)の理由として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 輸送の回数や一回あたりの重量を減らすことができるため、ダイオキシンの排出量を減らすことができるから。
- イ. 輸送の回数や一回あたりの重量を減らすことができるため、窒素酸化物の排出量を減らすことができるから。
- ウ. 輸送の回数や一回あたりの重量を減らすことができるため、二酸化炭素の排出量を減らすことができるから。

⑦ 次の文章を読み、問い合わせに答えなさい。

私たちにとって金融機関は身近な存在である。金融機関のうち普通銀行(以下、銀行)の代表的な業務には、企業や個人から余裕資金を預かる預金業務、資金不足の企業や個人に資金を融通する貸出業務、(a)遠隔地間の金銭の受け払いを銀行が仲立ちし、現金を直接持参せずに決済を行う業務がある。

そのなかでも貸出業務は銀行が利益を生み出す源泉となっている。銀行は、企業だけで商品や機械などを購入する資金をまかなえない場合に、(b)手形貸付、証書貸付、当座貸越、手形割引などの方法で貸し出している。ただし、資金が確実に返済されるよう、企業の業績や資産などを調べ、借り手を慎重に選んでいる。

銀行は、これらの業務のほかに、国や地方公共団体の税金に関する出納の代行、貸金庫の貸し出し、(c)有価証券の売買などの付随的業務も行っている。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 信託業務 イ. 受信業務 ウ. 為替業務

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 銀行が、借り手に手形を振り出させ、支払期日までの利息を手形金額から差し引いて、資金を融通すること。
イ. 銀行が、借り手に借用証書を差し入れさせ、借入額や利率などを銀行が決めて、資金を融通すること。
ウ. 銀行が、企業がもっている手形を支払期日前に買い取ることで、企業に対し資金を融通すること。

問3. 下線部(c)の例として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 国債 イ. 収入印紙 ウ. はがき

⑧ 次の文章を読み、問い合わせに答えなさい。

会社員Aの職場では、自宅のパーソナルコンピュータ(以下、パソコン)を利用して、インターネットで食料品や衣料品、書籍などを購入することが話題になっていた。自宅にいながら買い物ができることから、Aも家電量販店でパソコンを買うことにした。

早速、パソコンを購入し、販売員に「インターネットで買い物をするにはどうすればいいですか」と尋ねた。すると、販売員から「(a)インターネットへ接続するサービスを提供する業者と契約を結ぶことが必要です」と説明されたので、条件の良い業者と契約をした。

念願のw e bページを見るようになったAは、コシヒカリで有名なB県で米作りをしているCが、自ら作成したw e bページを見つけた。「甘みとねばりがあっておいしいと評判」の文が決め手となって、(b)Cにインターネットで直接注文し、Cからお米が送られてきた。今でも、そのお米を毎月インターネットで注文しており、その他にも多くの商品を楽しみながら購入している。

問1. 下線部(a)を何というか、カタカナ5文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 本文の主旨から、下線部(b)におけるお米の流通経路はどれか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 生産者→消費者
- イ. 生産者→小売業者→消費者
- ウ. 生産者→卸売業者→小売業者→消費者

⑨ 次の文章を読み、問い合わせなさい。

企業は、出資者の違いにより三つに分類することができる。民間が出資して設立される企業、国や地方公共団体が出資して設立される企業、(a)民間と国や地方公共団体が共同で出資して設立される企業である。

このうち最も多いのは民間が出資する企業で、その代表的なものが株式会社である。株式会社は設立しようとした人が株式を発行し、出資者(株主)に引き受けてもらうことで資金を集め一般的な企業である。これを運営する機関には(b)株主総会、取締役会、監査役会などがある。

ところで、比較的小規模な株式会社では、保有する株式の多い大株主が取締役になって経営にあたることが多い。

しかし、企業の規模が大きくなると、事業経営が複雑化、高度化するために(c)出資(資本)と経営の分離が進むことになる。株式は自由に売買できるため、株式が大量に購入されることにより、企業の買収が行われる場合もあるが、広く人々から出資者を募ることができる株式会社は企業としての成長を考えたとき、一番に選択される形態になっている。

問1. 下線部(a)のような企業を何というか、漢字4文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 通常の意思決定機関で、業務執行の方針を決定し、その執行を監督する機関である。
- イ. 業務の執行や会計処理が、適正に行われたかどうかを監督・検査する機関である。
- ウ. 最高の意思決定機関で、取締役の選任や事業運営の基本方針などを決定する機関である。

問3. 下線部(c)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 企業の規模が大きくなると、所有する株式数の多い株主が取締役になり、日常の業務については、専任の経営者にゆだねることなく、取締役が行うようになる傾向。
- イ. 企業の規模が大きくなると、所有する株式数の多い株主が取締役になるとは限らず、日常の業務については、専任の経営者にゆだねるようになる傾向。
- ウ. 企業の規模が大きくなると、所有する株式数の多い株主が取締役になり、日常の業務については、所有する株式数に応じて、株主が経営を分担して行うようになる傾向。

⑩ 次の文章を読み、問い合わせに答えなさい。

わが国の景気がなかなか回復しないなかで、餃子を主力商品とする中華料理レストランチェーンのA社は、順調な業績をあげている。1967年に創業し、2009年3月期の決算で売上高、利益ともに過去最高となり、ほとんどの店舗は2007年8月から增收増益を続けている。

2009年3月31日現在、直営店が344店、(a)フランチャイズチェーンの店舗数が183店あり、さまざまな地方にも積極的に出店を行っている。

ところで、各店舗では、来店客の約8割が餃子を注文するという。その理由の一つとして、A社では創業時から(b)餃子を無料または割引料金で食べられる券やチラシを配布していることがあげられる。こうしたキャンペーンを通して、新規顧客を呼び集める効果と、既存顧客が流出するのを防止する効果をねらっている。

問1. 下線部(a)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 独立した多くの業者が独立性を保ちながら組織をつくり、商品の一括共同仕入れをおもな目的とし、共通の商標使用、物流の共同化などを行う経営方式。
- イ. 独自の商品や営業方法をもった企業が本部となり、加盟店に商品の供給や営業に関する指導などをを行い、加盟店から加盟金やロイアルティを受け取る経営方式。
- ウ. 本部が各地に多くの店舗を設け、集中的に管理や運営する形態であり、仕入価格の引き下げや経費を節減するために商品の仕入れや広告などを本部でまとめて行う経営方式。

問2. 下線部(b)はマーケティングのどの活動にあたるか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 販売促進
- イ. 市場調査
- ウ. 商品計画

⑪ 次の一連の文章〔I〕・〔II〕を読み、それぞれの問い合わせに答えなさい。

〔I〕観光地でみやげ物店を営んでいる豊臣商店の経営者真田太郎は、テーマパークでいろいろな味付けをしたポップコーンが売れていることに目をつけ、集客力を強化するため店頭でポップコーンの製造・販売することにした。そのためポップコーンを製造する機械(以下、ポップコーン機)を購入することにした。

以下は豊臣商店がポップコーン機の購入を決定するまでのやりとりである。

1月7日：真田太郎はポップコーン機の卸売りを行っている松平物産株式会社(以下、松平物産)と石田商事株式会社(以下、石田商事)にポップコーン機を購入する意思があることを伝え、カタログの送付を依頼した。

13日：真田太郎は両社のカタログを比較、検討した結果、松平物産が取り扱うポップコーン機P C P - 63を購入したいと考え、(a)見積もりを依頼した。

15日：松平物産から豊臣商店の真田太郎あてに下記の見積書が届いた。

No. 315

見積書

平成22年1月14日

(住所略)

豊臣商店 御中

(住所略)

松平物産株式会社



有効期限 平成22年1月20日

納入期日	平成22年1月25日	運送方法	自動車便	支払条件	着荷後7日以内
納入場所	買い主店頭	運賃諸掛	売り主負担		小切手払い、
品名		数量	単価(税込)	金額(税込)	
ポップコーン機 P C P - 63		1	231,000	231,000	
以下余白					
合計				¥231,000	
上記のとおり、お見積もりいたします。				係印	(押印略)
				(押印略)	

18日：真田太郎は松平物産から届いた見積もりの内容が納得いくものであったので、同封されていた注文書に必要事項を記入し、押印の上、返送した。

19日：松平物産から豊臣商店の真田太郎に①が届いたので内容を確認した。これにより、豊臣商店からの注文は確実に松平物産に伝わったことが分かった。これで豊臣商店と松平物産のポップコーン機の売買に関する契約は完了した。

問1. 下線部(a)は通常どのようなことか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 指定した商品の機能や性能を問い合わせること
- イ. 指定した商品を購入するための費用を問い合わせること
- ウ. 指定した商品の在庫が十分にあるかを問い合わせること

問2. 見積書の内容から、この取引における商品の引渡しはどこで行われるか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 豊臣商店の店頭
- イ. 松平物産の店頭
- ウ. 石田商事の店頭

問3. 本文の主旨から、文中の①に入るものは何か、漢字4文字で正しい用語を記入しなさい。

文章〔Ⅱ〕とそれに関する問いは、次のページにあります。

(Ⅱ) 豊臣商店に松平物産からポップコーン機が納品される1月25日が来た。代金の支払いに備え、豊臣商店の真田太郎は(c)小切手の支払いに用いる銀行口座に預金残高が十分にあることを確認の上、代金決済のため下記のとおり(d)線引小切手を準備した。



午後になり、松平物産のトラックが到着し、商品が届いた。豊臣商店の真田太郎は商品の内容を確認し、担当者が持参した物品受領書に署名・捺印の上、担当者に手渡した。

同時に担当者が持参した請求書の内容を確認し、上記の小切手を手渡した。担当者から(e)代金を確かに受け取ったということを証明する書類を受け取った。

豊臣商店は2月1日よりポップコーンの販売を開始する予定である。

問4. 本文の主旨から、下線部(c)の口座の種類は何か、漢字2文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問5. 下線部(d)の利点として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 支払銀行は小切手代金を現金で受取人に支払うため、受取人は自身が口座を開設していない銀行からも小切手代金を受け取ることができる。
- イ. 支払銀行は振出人の預金残高が不足していても自動的に当座貸越を行うため、小切手の不渡りを防ぐことができる。
- ウ. 支払銀行は他の銀行または自行と取引している人にしか小切手代金を支払わないため、盗難や紛失などによる小切手の不正使用を防ぐことができる。

問6. 小切手の(②)に入る用語として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 名あて人
- イ. 持参人
- ウ. 振出人

問7. 下線部(e)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 領収証(領収書)
- イ. 納品書
- ウ. 保証書

⑫ 次の文章を読み、問い合わせに答えなさい。

A商店はカジュアル衣料を販売する専門店である。周辺に大型店が進出した影響で、商店街全体に活気がないなか、特徴ある品ぞろえで、多くの固定客を得ている。

そんなA商店は、年末のバーゲンセールに備え、目玉商品として、(a)定価が1枚¥1,000のTシャツを2枚で¥1,200という価格で販売することにした。(b)この価格で販売しても、仕入原価の20%の見込利益は確保できる予定である。

バーゲンの当日、このTシャツを目当てに多くの来店客があり、(c)目玉商品のTシャツを一度に8枚購入する人もいた。また、このTシャツの効果か、他の商品も順調な売り上げになった。

このようにして、Tシャツを目玉商品にしたことにより、A商店のバーゲンは大成功に終わった。次回も大幅に値引きをした目玉商品を設定しようと考えている。

問1. 下線部(a)のように価格を設定した場合、価格は定価の何割引きになるか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 4割引き イ. 5割引き ウ. 6割引き

問2. 本文の主旨から、下線部(b)におけるTシャツ1枚の仕入原価はいくらか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. ¥450 イ. ¥500 ウ. ¥550

問3. 本文の主旨から、下線部(c)の代金はいくらか、正しい金額を記入しなさい。

13 次の文章を読み、問い合わせに答えなさい。

太郎さんは、買い物へ出かけようと駅に向かっていたとき、ビジネスのため日本へ来ているロバート(Robert)さんに全商ホテル(Zensho hotel)までの行き方を尋ねられた。以下は、そのときの会話である。

Robert : Excuse me.

太郎 : Yes ?

Robert : How can I get to the Zensho hotel ?

太郎 : (道を指差しながら)

(a)Turn left at the second traffic light.

And go straight. You'll find the Zensho hotel on your right.

Robert : This way ?

How long does it take to walk there ?

太郎 : (b)It's about thirty minutes on foot.

Robert : It's a long way.

太郎 : I think so.

You should go by bus.

Robert : Where is the bus stop for the Zensho hotel ?

(全商ホテルへの略図)

太郎 : The bus stop is over there.

Please come with me.

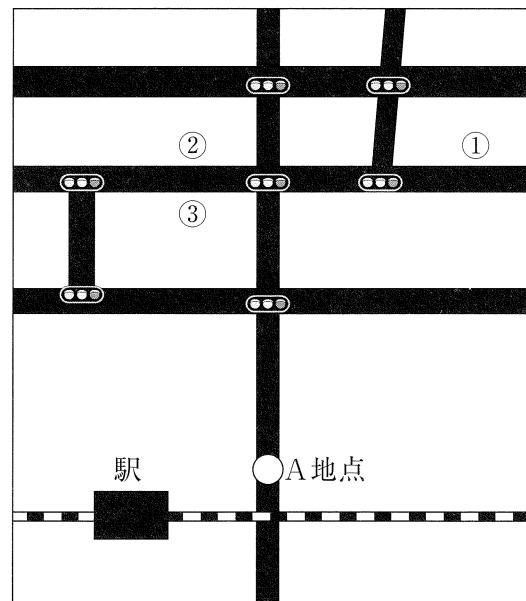
Robert : How much is the bus fare?

太郎 : (c)200yen.

Robert : I will a bus.

Thank you very much.

太郎 : (d)Not at all.



問1. 下線部(a)の説明において、ロバートさんと太郎さんがいるA地点(○)からみると、全商ホテルはどこにあるか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. ①の地点 イ. ②の地点 ウ. ③の地点

問2. 下線部(b)の内容として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. バスで30分ほどかかる。
イ. 徒歩で30分ほどかかる。
ウ. タクシーで30分ほどかかる。

問3. 下線部(c)の読み方として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. two hundred yen イ. two thousand yen ウ. two million yen

問4. 本文の内容から、文中の□に入る単語として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. help イ. run ウ. take

問5. 下線部(d)と同じ意味の文はどれか、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. See you later. イ. Be careful. ウ. You are welcome.

第24回商業経済検定試験
ビジネス基礎模範解答

(各2点)

秘

[1]	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
	ア	オ	エ	ウ	イ

[2]	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
	B	A	A	B	A

[3]	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
	エ	ウ	オ	ア	イ

[4]	(1)	(2)
	<input type="radio"/>	損害保険
	(3)	(4)
	<input type="radio"/>	直接金融
	(5)	
	<input type="radio"/>	

得点

40

[1]~[4]小計

[5]	問1	問2	問3
	起業家	ウ	イ

[6]	問1	問2
	リサイクル	ウ

10

[7]	問1	問2	問3
	ウ	ア	ア

6

[8]	問1	問2
	インターネット・サービス・プロバイダ	ア

4

[9]	問1	問2	問3
	公私合同企業	ウ	イ

[10]	問1	問2
	イ	ア

10

[11]	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7
	イ	ア	注文請書	当座預金	ウ	イ	ア

14

[12]	問1	問2	問3
	ア	イ	¥ 4,800

[13]	問1	問2	問3	問4	問5
	イ	イ	ア	ウ	ウ

16

総得点
100

第24回商業経済検定試験

ビジネス基礎解答用紙

①	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)

②	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)

③	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)

④	(1)	(2)
	(3)	(4)
	(5)	

得 点

①～④小計

--

(②は、すべてに同一の記号を記入した場合は5問全部を無効とします。)

(④は、正しいものを訂正した場合は誤答とし、すべてに○を記入した場合は5問全部を無効とします。)

⑤	問1	問2	問3

⑥	問1	問2

--

⑦	問1	問2	問3

--

⑧	問1											問2

--

⑨	問1	問2	問3

⑩	問1	問2

--

⑪	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7

--

⑫	問1	問2	問3

⑬	問1	問2	問3	問4	問5

--

受 験 場 校				受 験 番 号			

総 得 点						